

議会だより

「すかがわの魅力再発見」

運用が開始した須賀川駅西口の夜の風景

昼とはまた違った表情を見せる夜の須賀川駅西口は、あたたかな照明に照らされ、日が沈んだ後も多くの市民に安心感を与えています。

もくじ



【委員会活動報告】	2～4
【一般質問】6月定例会	5～7
【小学生議場見学】	8～9
【審議結果】6月定例会	10

今号から一般質問をリニューアルしました！

【議案審査】	11
【編集後記】	11
【9月定例会のお知らせ】	12

総務常任委員会



委員長	本田 勝善
副委員長	深谷 政憲
委員	安藤 正博
	関根 篤志
	古川 達也
	小野 裕史
	鈴木 洋二
	石堂 正章

ふるさと納税の

戦略的推進について

担当課との意見交換をもって、調査を終了しました。

地方公共団体の

DX推進について

※令和6年12月に提言済み（詳細は議会だより第91号に掲載しています。）

経済建設常任委員会

以下のとおり市当局に対し提言を行いました。

鉄道駅周辺の特色を生かした

まちづくりについて

1 JR須賀川駅について

令和7年1月、東西自由連絡通路及びJR須賀川駅新駅舎の供用開始により、鉄道施設で分断されていた東西がつながったところである。

当局において、令和10年度の事業完了に向け、着実に整備を進めていることは承知しているが、今後、事業を推進していくに当たり、次の点について提言する。

- (1)事業が完了するまでの間、工事に伴う規制や工事車両が頻繁に行き来することが想定されることから、利用者の安全を第一に考え、分かり易い標示板の設置など徹底した安全対策を講ずること。
- (2)旧駅舎の利活用については、単なる交通の結節点だけでなく、駅周辺

地区の賑わい創出や、地域活動の活性化が図られるよう、市民や関係団体との意見交換を通じ、二丁を踏まえた整備を行うこと。

- (3)駅周辺地区の賑わい創出について、これまでもまちづくりに関わる団体との意見交換や支援などを実施しているところであるが、今後これらの取組が継続した活動となるよう支援を行うこと。

- (4)駅西地区の整備については、まちづくり団体や民間企業等と積極的に意見交換を図り、新たな賑わいや人の流れができる施設の誘致に努め、魅力ある駅周辺の空間創出への取組を推進すること。

2 JR水郡線

(川東駅及び小塩江駅)について

川東駅及び小塩江駅は地域の交通の要所であり、特に川東駅周辺は大東地域の核となる重要な地域である。今後、取組を進めていくに当たり、次の点について提言する。

- (1)水郡線沿線活性化の取組を推進するに当たり、市全体として一貫した取組が求められることから、庁内関係部署において、横断的な連携及び調整を図り、加えて、県、水郡線活性化対策協議会及びJRとも緊密な情報交換や連携を図つていくこと。

ていくこと。

- (2)水郡線沿線を核としたまちづくりについて、地域ニーズの把握や市としての考えを構築したうえで、地域づくり出前講座を活用し、待ちの姿勢ではなく、コミュニケーションと連携を図りながら、積極的に地域住民や団体とまちづくりに対する意見交換ができるよう検討すること。また、取組内容に応じ、国・県等の支援メニューを最大限活用するよう努めること。

- (3)週末や休日に駅に足を運んでもらう方策として、駅周辺で過ごすことができるイベントの開催や水郡線サイクリングレーンや阿武隈川沿いのサイクリングロード周辺にある飲食店や観光資源について、積極的に情報発信を行い、駅周辺にまた来なくなる取組を検討すること。

持続可能な食とエネルギーの

地域循環を目指した

取組について

1 取組の考え方及び

推進体制について

地域循環共生圏の理念は、環境問題や経済問題、社会問題を同時に解決するためのアプローチとして注目されており、地域ごとの特性やニーズに応じた取組が求められているこ

とから、地域循環共生圏及びSDG Sの考え方を踏まえ、統合的な取組を実施できるよう、庁内横断的に施策に取り組みめる組織体制を検討すること。

2 農業の取組について

(1) 地産地消や食育の推進を図るため、現在行っている学校給食への地元産の菜種油と米粉の提供に加え、米飯についても検討すること。

また、環境への配慮及び農業者の生産意欲の向上や所得向上を図るため、有機農業の更なる推進に向けた支援について検討すること。

(2) 間伐材や危険木伐採等の再資源化による地域循環を図るため、堆肥化及び木質バイオマス発電等に関し、牡丹台アメニティ地区の利活用を含め、民間事業者等との対話や事業スキームについて、先進自治体等の事例を参考に調査研究すること。

3 エネルギーの取組について

(1) 須賀川市カーボンニュートラル宣言に基づき、公共施設への再生可能エネルギーの導入や省エネルギー化等の各種取組を推進しているところであるが、更なるエネルギーの地産地消を目指すことも

に、地球温暖化対策への取組として、例えば、第三者所有モデル（オンサイトPPA）の手法による、市民や民間事業者等の力を活用した公共施設への再生可能エネルギーの導入や地域の脱炭素化プロジェクトの推進に係る「グリー



委員長 大河内和彦
副委員長 浜尾 一美
委員 深谷 勝仁
 堂脇 明奈
 熊谷 勝幸
 佐藤 瞭二
 市村 喜雄
 大内 康司

ンボンド」の活用について、先進自治体等の事例を参考に調査研究すること。

(2) エネルギーの地産地消を実現するためには、公共施設だけでなく市民の理解と協力が不可欠なことから、住宅の再生可能エネルギー設備の導入を積極的に支援するとともに、意識の醸成も必要なことから、地域づくり出前講座に、地球温暖化や再生可能エネルギーなどについてのメニューの追加やESD環境教育の充実強化に取り組むこと。

須賀川駅東側の

再整備について

※令和6年6月に提言済み（詳細は議会でより第89号に掲載しています。）

文教福祉常任委員会

以下のとおり市当局に対し提言を行いました。

児童生徒の文化・

スポーツ活動と地域のかかわり

1 推進体制と組織体制の

整備について

(1) 関係者全体が同じ方向を向いて取り組むためにも、市の方針やロー

ドマップを明確にし、地域全体で支える地域展開の実現を図ること。

(2) 本市では、関係課の部局が異なることから、庁内横断的な組織体制を整備し、関係各課の連携を強化し、情報共有や意見交換を円滑に行い、効率的な推進体制の強化を図ること。

2 受入れ団体組織の整備について

地域の文化・スポーツ振興に寄与するためには、受入れ団体が円滑に活動できる環境や仕組みを整えることが重要である。そのため、市は関係団体との意見交換を積極的に行い、課題の把握及び整理を早期に進めること。

また、受入れ団体への継続的な運営支援を行うための必要な施策を検討し、施設利用料の減免や優先的使用など、実効性のある支援策を講じること。

3 指導員の確保と研修制度の

強化について

(1) 地域住民や退職教員など多様な人材を活用する仕組みを構築し、地域特性やニーズに応じた人材の発掘と育成を進めること。

(2) 部活動指導員に対し、その専門性や責任に応じた適切な待遇を整備し、安心して長期的に職務に専念

できる環境づくりを推進すること。さらに、部活動指導に必要な知識や技術を習得できるよう、指導者研修の充実を図ること。

4 地域移行についての理解を得るための情報共有

円滑な地域移行実現のためには、関係者の理解が重要である。生徒や保護者にとっては不安要素が多く、説明不足が課題となっているため、積極的で適切な情報提供を行い、関係者の理解を深めるための取組を強化すること。

5 部活動の多様性を尊重した環境整備について

地域のニーズに基づいた支援を行い、生徒が興味や特性に応じた活動を選択できる環境を整備することが重要である。部活動の多様性を尊重し、学校と地域の連携を強化することで、生徒の社会性や協調性を育み、地域活性化にも寄与することが期待されるため、必要な資源確保のための予算を検討し、環境整備の推進を図ること。

6 成果の可視化とフィードバックについて

成功事例や改善点をフィードバックし、次の施策に活かすことで、持続的な発展を目指すことが可能となる。

る。成果を評価し、その結果を可視化することが必要であるため、定期的に進捗管理や評価を行うこと。

観光を見据えた文化振興の在り方

1 特撮関連事業の効果検証

市の方針やロードマップを明確にし、文化資源及び観光振興の現状と課題を整理し、現状分析を行うこと。また、これまでも多くの予算が投入されていることから、財政的課題や事業優先度を踏まえた検討を行い、効果的な施策を打ち出すとともに、効果検証を実施し、その結果を次の施策に反映させること。

2 特撮文化と観光を結ぶルートの開発

本市においては、拠点となる文化施設や観光施設が市内の広範囲に点在している。市内全域を移動できる交通手段や各施設をつなげるイベント等の取組など、特に過疎地域の文化施設等と中心地との周遊策を検討し、観光客が地域全体を楽しめるような仕組みを構築すること。さらに、近隣自治体と連携した観光ルートの造成を検討するなど、広域的な取組を進めること。

3 観光を取り巻く環境の変化に合わせた計画

観光を取り巻く環境は、常に変化しており、持続可能な観光地づくりが求められている。地域資源を活かし、あらゆる分野を巻き込んだ観光誘客を推進することが重要であることから、観光アクションプランの着実な実行を図ること。特にリピーター増加を図るため、体験型イベントや展示物のリニューアルなど、誘客施策を強化すること。

4 特撮文化を活用した魅力発信

情報発信は多様なメディアを通じて瞬時に広がり、認知度向上やイメージアップに寄与する重要な手段となっている。特撮文化を活用した魅力発信は、効果的なアプローチとして、観光客の誘致や地域経済の活性化が期待されることから、様々なターゲット層に向けた効果的な情報発信を推進すること。

5 予算及び資源の確保

多様な資金調達を促進する仕組みとして、企業版ふるさと納税の推進やガバメントクラウドファンディングなどの導入を検討すること。

6 成果の可視化とフィードバック

継続的な文化振興と観光発展を

現するため、成果の評価と可視化を定期的に行うこと。

また特撮文化の継承と発展は、本市の地域活性化の重要な柱であり、市内経済効果の向上だけでなく、シビックプライドの醸成にも寄与することから、実績や課題のフィードバックを次の施策に生かし、観光を見据え、計画的かつ戦略的に取り組むこと。



委員長	大柿 貞夫
副委員長	斉藤 秀幸
委員	松川 勇治
	柏村 修吾
	溝井 光夫
	横田 洋子
	五十嵐 伸
	鈴木 正勝

6月定例会

一般質問

14人の議員が一般質問を行いました

一般質問は、議員の調査・研究、住民の声や自身の考え方をもとに、市政全般について市長などの方針を問うものです。

議会だよりではスペースの都合上、質問と答弁が要約してありますが、QRコードをスマートフォン等で読み取ると、全体の録画映像を見ることができます。

今号から
リニューアル
しました!

質問項目

- ①会計年度任用職員の任用について
- ②高額療養費制度について
- ③DV被害の相談体制について



堂脇 明奈

動画はこちら▶



▼ここがポイント!▼

高額療養費制度利用の市民が、負担増により治療の中断や通院控えをすれば命にかかわる。今は凍結されているが、負担増の見直しがされる可能性がある。市民の命と生活を守るため、市から白紙撤回を国に求めることを提言。

質問項目

- ①水郡線利活用促進について
- ②釈迦堂川こいのぼりの掲揚事業について



大柿 貞夫

動画はこちら▶



▼ここがポイント!▼

水郡線利活用は地域活性化に重要であり、地域団体や住民との意見懇談会開催の考えを伺う。

風物詩の釈迦堂川鯉のぼり掲揚がポール劣化により中止したが釈迦堂川沿いで鯉のぼり掲揚事業を継続する考えはあるか伺った。



質問項目

- ①市観光行事等の持続性について
- ②部活動地域移行について



深谷 勝仁

動画はこちら▶



▼ここがポイント!▼

松明あかし「協力金制度の導入」に向け検討開始。市民や企業、来訪者が支援の担い手として参加へ。

小中学生の「体育施設無償化」を提案し、市は使用料体系の見直しを表明。「市の将来を担う大切な子どもたちへの投資」として期待!

質問項目

- ①ふるさと納税事業の促進について
- ②自治会加入促進条例の制定について



鈴木 正勝

動画はこちら▶



▼ここがポイント!▼

自主財源の更なる確保へ、ウルトラマン関連返礼品等の拡大への考えや企業版ふるさと納税の拡大へトップセールスの考え、及び全国から寄付が期待できる個別事業にクラウドファンディングの活用を提言しました。

質問項目

- ①企業誘致と雇用創出について
- ②今後の選挙に向けた投票利便性の向上について
- ③有毒植物の分布状況及び市民・児童への注意喚起について



古川 達也

動画はこちら▶



▼ここがポイント！

企業誘致と就労促進事業、滑川地区の工業団地開発への取組状況など質問を行い、今後についての提言などを行いました。また、今後の選挙の在り方や市内の有害植物についても質問しましたが、非常に前向きな答弁を頂き、特に選挙当日の移動支援や有害植物の注意喚起に関しては早速に対応して頂くこととなりました。

質問項目

- ①市道の安心安全の確保について
- ②道路交通法改正を受けての本市の取り組みについて



関根 篤志

動画はこちら▶



▼ここがポイント！

白線の引き直し、交差点のカラー化、修繕について、ガイドラインの策定を提言。道交法改正による生活道路の30キロ規制の周知、自転車の青切符制度開始へ向けた対応、ヘルメット着用のための施策を質問提言。

質問項目

- ①高齢化社会への対応について
- ②琵琶池について



安藤 正博

動画はこちら▶



▼ここがポイント！

市内の65歳以上の単身世帯数は4,903世帯。高齢者の見守り支援である緊急通報システムを広く知ってほしい。

市が作成した「わたしノート」を多くの市民に利用してほしい。

「愛宕山八景」の琵琶池の貯水機能の確保、堆積土砂・立木の除去を願う。

質問項目

- ①須賀川市地域公共交通計画について
- ②プラスチック資源の分別収集について
- ③市営住宅の現状と今後について



横田 洋子

動画はこちら▶



▼ここがポイント！

生活を支える公共交通の不便地域の解消と更なる利便性、市民の要望に応える交通網の確立を求めました。

また、用途廃止となっている市営住宅の今後の対応について質しました。

質問項目

- ①上下水道について
- ②防災重点農業用ため池の整備について



鈴木 洋二

動画はこちら▶



▼ここがポイント！

埼玉県八潮市の陥没事故と全国で起きている水道管の老朽化による漏水事故を受けて、今後の市の上下水道の維持管理の考え方と、市民の負担増になることから今後の水道料金と下水道料金の市の考え方について質問しました。



質問項目

- ①子ども達の健全育成について
- ②財政政策について
- ③Park-PFI事業について



石堂 正章

動画はこちら▶



▼ここがポイント！

今回の一般質問は、「限りある財源の地域内循環」を目指すために、「学校教育における食育としての学校給食」の現状と物価高騰対策、異物混入などについて、「翠ヶ丘公園でのPark-PFI事業」の現状と展開についての3点を質しました。

質問項目

- ①持続可能な行政経営の推進について



深谷 政憲

動画はこちら▶



▼ここがポイント！

市は、昨年4月に財政健全化を図るため「須賀川市行財政改革取組方針」を、加えて本年5月には「公共施設マネジメント素案」(45施設の統廃合含め今後の方向性について)を策定したことから、これらに取り組む市の考えを質しました。

質問項目

- ①資源物について
- ②文化財について

▼ここがポイント！

地域おこし協力隊制度等を活用しエシカル※①志向や5R※②推進の考え方を取り入れ、地域の歴史・文化を守りつつ、持続可能で倫理的かつ広域的な地域づくりが出来ないかと思い質問しました。



松川 勇治

動画はこちら▶



※①エシカル…社会や環境に配慮した行動、考え方

※②5R…リフューズ、リデュース、リユース、リペア、リサイクル

質問項目

- ①第9次総合計画における目標人口と地域医療について
- ②障がい者支援について
- ③遊休農地について



大河内和彦

動画はこちら▶



▼ここがポイント！

重度心身障がい者医療費助成事業について、現在の「償還払い」は受給者の負担が大きいため、現物給付や自動償還払いの実施の考えを質した。

答弁は、引き続き検討する。

早期に実現するべき。

はじめて傍聴される方へ

📌 傍聴までの流れ

- 1 傍聴受付簿を取り、住所、氏名等を記入する。
- 2 1で記入したものを投入箱へ入れ、本日の資料を取る。
- 3 傍聴席の空いている席へ座り、傍聴する。
(途中で入退場は自由です。)

📌 議場内での主なルール

- 傍聴の際は、着席してください。
- 飲食や帽子の着用はお控え願います。
- 携帯電話等は音が出ないようにしてください。
- 雑談、拍手、ヤジなどの音を立てる行為、喫煙は禁止です。
- 写真撮影、録画、録音はご遠慮ください。



傍聴案内



傍聴室入口



議会の様子を覗いてみよう!



小学生議場見学



市内の小学生による議場見学が行われ、議会についてクイズを交えて学習しました。

また、議場や委員会室、議会図書室などを見学し、イスに座ってみたり会議録を見たりして、議会の仕組みや役割について理解を深めました。

今回の体験が、自分の住むまちについて興味をもったり、考えたりするきっかけになればうれしいです。



会議録には何が書いてあるのかな?



小学生議場見学

4月30日 阿武隈小

みんなの声



防音室は赤ちゃん連れにやさしいね

議長席はきんちょう感があって座るとドキドキした!

クイズは全問正解できなかったけど、いろいろなことを知れたよ

議場に入ることができておもしろかった!



4月22日 須賀川三小

クイズの正解は
何番だと思う？



5月2日 小塩江小

須賀川市議会では、議会を身近に感じてもらうこと
や、議会の仕組みを知ってもらうことなどを目的とし
て、随時見学を受け入れています。

今後も議会の意義や仕組みなどの発信をはじめ、開
かれた議会の運営に努めていきます。

6月30日 大森小

6月27日 長沼小



なかなか見られない
会派室ものぞき見！



／なにが決まった？／



6 月定例会の審議結果



結果の表示記号

○ 全会一致で可決、了承、同意、承認等 ○ 賛成多数で可決
 ▲ 賛成少数で不採択 ■ 賛否が分かれた議案等

議案等番号	件 名	結果
議 案	45 監査委員の選任につき同意を求めることについて	○
	46 専決処分の承認を求めることについて	○
	47 職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	○
	48 須賀川市税条例の一部を改正する条例	○
	49 東北本線鏡石・須賀川間新米橋修繕工事に関する基本協定締結について	○
	50 須賀川市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	○
	51 平成23年東日本大震災による被災者に対する市民税、固定資産税、都市計画税及び国民健康保険税の減免等に関する条例の一部を改正する条例	○
	52 令和7年度須賀川市一般会計補正予算（第1号）	○
	53 令和7年度須賀川市中宿財産区特別会計補正予算（第1号）	○
	54 準用河川笹平川函渠新設工事（その7）の請負契約締結について	○
	55 選挙長等の報酬及び費用弁償に関する条例	○
	56 令和7年度須賀川市一般会計補正予算（第2号）	○
報 告	6 専決処分の報告について	○
	7 令和6年度公益財団法人ふくしま科学振興協会決算について	○
	8 令和6年度公益財団法人須賀川市スポーツ振興協会決算について	○
	9 令和6年度公益財団法人須賀川市農業公社決算について	○
	10 令和6年度郡山地方土地開発公社決算について	○
	11 令和6年度須賀川市一般会計予算継続費の通次繰越しについて	○
	12 令和6年度須賀川市一般会計予算及び特別会計予算繰越明許費の繰越しについて	○
	13 令和6年度須賀川市水道事業会計予算継続費の通次繰越しについて	○
	14 令和6年度須賀川市下水道事業会計予算の繰越しについて	○
	15 専決処分の報告について【専決第13号 損害賠償の額の決定及び和解について】	○
議員提出 意見書案	3 地方財政の充実・強化を求める意見書の提出について	○
	4 被災児童生徒就学支援等事業の継続及び被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書の提出について	○
請 願	3 「国の『被災児童生徒就学支援等事業』の継続と、被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書」の提出を求める請願書	○
	4 地方財政の充実・強化を求める意見書提出請願書	○
	5 学校給食費無償化を実施することをめざし、当面の物価高騰分の助成を求める請願	▲

各議員の賛否一覧 ～表のうち、賛否の分かれた議案などについて、議員ごとの賛否をお知らせします～

会派等		志政会								新政会					須賀川 未来会議			政悠会			日本共産党 須賀川市議団		無会派		議決結果		
議員名	深谷 勝仁	松川 勇治	関根 篤志	古川 達也	熊谷 勝幸	小野 裕史	大柿 貞夫	佐藤 瞭二	五十嵐 伸	柏村 修吾	鈴木 洋二	石堂 正章	鈴木 正勝	市村 喜雄	深谷 政憲	溝井 光夫	大河内 和彦	斉藤 秀幸	浜尾 一美	本田 勝善	堂脇 明奈	横田 洋子	安藤 正博	大内 康司	賛 成	反 対	棄 権
議案等 番号																											
請願第5号	●	●	●	●	欠	●	●	-	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	●	●	2	20	0

※○は賛成 ●は反対 欠は欠席 ※議長（佐藤 瞭二）は、採決に加わりません。

6月定例会 令和7年度6月補正予算 一般会計補正予算に4億3,940万8千円を追加



Pick up!!

質疑・答弁の一部紹介

※紙面の都合上要約しています。

土木費

緊急治水対策プロジェクト道路整備事業

【道路河川課】

Q 事業の詳しい内容を伺う

A 阿武隈川緊急治水対策プロジェクトに関連して行っている、市野間共同墓地移転事業であり、国から補償金が支払われる。代替の墓地については、今年度に設計し、来年度に造成を行う予定である。

農林水産業費

新規就農者育成支援事業【農政課】

Q 事業内容と条件、対象となる営農者の人数を伺う

A 就農後の経営発展のために必要な、機械施設等の導入支援を行う事業である。市が認定した計画に沿って営農する認定新規就農者に対して重点的に支援する制度であり、今回の対象は5名である。



6月定例会における 主な一般会計 補正予算内容

6月 補正予算

- ・新規就農者育成支援事業…………… 1,142万4千円
- ・緊急治水対策プロジェクト道路整備事業…………… 900万円
- ・都市計画街路整備事業…………… 830万円
- ・オリジナルふくしま水田農業推進事業…………… 184万3千円
- ・母子保健教育相談事業…………… 148万5千円

6月追加 補正予算

物価高騰対応重点支援事業

- ・定額減税不足額給付金の支給に要する経費…………… 3億6,993万5千円
- ・子育て世帯応援金の支給に要する経費…………… 3,525万3千円

編集後記



委員長 横田 洋子

この2年間広報のあり方を検討してきました。その結果として今期最終号となる今号から「一般質問」の掲載方法が変わり、SNSの活用と紙での発信のハイブリッド化となりました。今後も全世代の皆さんに読んで頂ける「議会だより」を発行してまいります。

副委員長 鈴木 洋二

いつも議会だよりを見ていただきありがとうございます。議会だよりは、皆さんの手に取って見ていただける様に紙面づくりをしてきました。若い委員の意見を取り入れ少しずつ変わっています。今後もより良い議会だよりになっていきますのでご覧いただければ幸いです。

委員 深谷 勝仁

市民の皆さまに議会の活動をより身近に感じていただけるよう、分かりやすい紙面と表現を心がけました。今後も皆さまの声を反映した様々な広報の形を検討し、より開かれた議会を目指してまいります。

委員 松川 勇治

幅広い世代の方々に手に取ってもらえるような紙面づくりに努めてまいりました。今後、さらに市公式LINEやSNS等の活用によりさらに多くの方々に興味を持っていただけたなら嬉しく思います。

委員 関根 篤志

皆さんに手に取っていただける議会だよりを目指し、委員会ではたくさんアイデアを出し合いました。市のLINEをきっかけにSNSの活用に繋がればコスト削減にも繋がると感じています。市民の皆様のご意見いつでもお待ちしております。

委員 柏村 修吾

初の委員として2年間様々な経験をし、広報活動の大切さや課題を勉強させていただきました。ネット等を活用し多方面に発信しつつも、アナログの大切さも再確認したところです。

委員 斉藤 秀幸

今号でこのメンバーでの編集は最後となりました。思い返せば初当選以来6年間に議会広報常任委員会で過ごしてきましたが、これまで読んでいただいた市民の皆様からの感想が何よりの励みとなりました。ありがとうございました。

委員 深谷 政憲

委員8名のうち5名が初めてということもあり、市民の皆様は手に取り読んでもらうための「紙面づくり」をどうしていくべきか、色々な議論から始まりました。

また、表紙の写真は各委員持ち回りとし、それぞれ地元の風光明媚な場所(風景)を紹介してきましたが、楽しんでいただけたでしょうか？



9月

定例会の会期予定

2025/9/19(金)

10/17(金)

29日間

日	月	火	水	木	金	土
14	15	16	17	18	19	20
					招集日 【本会議】 (議案一括上程・ 提案理由説明)	休会
21	22	23	24	25	26	27
休会	議員議案調査	休会	議会運営委員会 議員議案調査	議員議案調査	議員議案調査	休会
28	29	30	10/1	2	3	4
休会	総括質疑等 【本会議】 (総括質疑、議案等の委員会付託 議員議案調査)	常任委員会議案調査	常任委員会議案調査 (予備日)	一般質問 【本会議】	一般質問 【本会議】	休会
5	6	7	8	9	10	11
休会	一般質問 【本会議】	【委員会】 総務常任委員会 経済建設常任委員会	【委員会】 文教福祉常任委員会	【委員会】 予算常任委員会	【委員会】 決算特別委員会	休会
12	13	14	15	16	17	18
休会	休会	【委員会】 決算特別委員会	【委員会】 決算特別委員会	事務整理	最終日【本会議】 (委員長報告、議案等 の質疑・討論・採決)	

議会広報
常任委員会

委員長

横田 洋子

副委員長

鈴木 洋二

委員

深谷 勝仁

松川 勇治

関根 篤志

柏村 修吾

斉藤 秀幸

深谷 政憲



市議会HP



市議会だより

会期中の活動内容

招集日【本会議】9月19日

- 定例会の会期を決定します。

総括質疑等【本会議】9月29日

- 議案に対する議員の総括質疑を行います。
- 議案等の詳細な審査を行うため、付託する委員会を決定します。

常任委員会【議案調査】9月30日

- 各常任委員会に付託された議案等について、委員会を開催し、議案等調査を行い、今後の審査に備えます。

一般質問【本会議】10月2日～6日

- 市政全般の事務等について質問を行い、市政の執行状況や今後の方針等を確認し、議員としての意見等を述べます。

常任委員会【議案審査】10月7日～9日

- 各常任委員会に付託された議案や請願について、質疑を行いながら細かく審査します。

決算特別委員会【決算審査】10月10日～15日

- 市の前年度予算について、その認定審査のため設置され、質疑を行いながら細かく審査します。

最終日【本会議】10月17日

- 各常任委員会に付託された議案等について、委員長から審査の経過と結果を報告し、質疑、討論、採決を行います。

議会を傍聴しませんか？

本会議や委員会は、住所・氏名を記入するだけでどなたでも傍聴ができます。サークルやクラブ等、団体での傍聴も可能です。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。また、本会議の様様をインターネットで配信しています。

ネット配信はこちら！



ライブ中継



録画配信



3台停められます



防音室でお子様連れの方でも安心です



委員会の傍聴席は8席です

次回の発行予定
11月15日(土)